

地域医療公開講座が開催されました



いま全国の病院で、診療科の閉鎖や医師不足など地域医療の厳しい状況が報告されていますが、医師をはじめとした医療従事者が県内で最も不足している最上地域においても大変重要な課題となっております。

こうした課題を解決するために、地域住民の皆さんからも最上地域における医療の現状や医療機能の役割分担等を自らの課題として考えてもらい、住民とともに歩む地域医療を目指すため、3月6日に新庄市民プラザにおいて、200人を超える方々が参加して、地域医療公開講座が開催されました。

また、それに先立って、医療従事者の皆さんに最上地域の住民の皆さんが抱えている感謝の気持ちを伝えるための感謝状の贈呈式が行われ、当院からも4名の職員が感謝状をいただきました。

地域医療公開講座では、当院の石山救急部長が座長となり、まず、井淵最上保健所長から、「最上地域の医療の原状について」基調報告がありました。その後、奄美の離島や千葉県内で最も医師が不足している山武医療圏での医療活動を踏まえて、地域医療を支えるためには、「成長の機会」「負担の分散」「住民の理解」が必要であることや総合医の育成により医師不足を解消するなどの地域医療を守る取り組みについて、千葉県立東金病院で地域連携室長を務めている古垣先生にご講演をいただきました。

[住民とともに歩む地域医療を目指して] プログラム

月 日

:平成 22 年 3 月 6 日(土) 13:30～
15:30

会 場 :新庄市民プラザ大ホール

主 催 :最上地域保健医療対策委員会

13:30 開会(開場 13:00)



開会のあいさつ

最上地域保健医療対策協議会会長
山科 昭雄 氏

13:35 医療従事者への感謝状贈呈式





<感謝状が贈られた皆さん>

山形県立新庄病院 医師/椎名 有二
様

山形県立新庄病院 医師/本間 友美
様(業務の関係で欠席)

山形県立新庄病院 看護師/大場 明
子 様

山形県立新庄病院 診療放射線技師/
遠藤 武志 様

真室川町立真室川病院 医師/伊藤
徹 様

金山町立診療所 理学療法士/斎藤み
よ子 様

大蔵村診療所 医師/荒川 光昭 様

戸沢村中央診療所 医師/渡邊 孝弘
様



副知事祝辞



地域医療公開講座

座長 山形県立新庄病院 救急部長/
石山 智敏 氏

13:55



基調報告

「最上地域の医療の現状について」
最上保健所長/井瀨 安雄 氏



[配布資料1\(PDF 126KB\)](#)

14:15



特別講演

「地域医療を守れ！千葉と奄美の医療
活動から」
千葉県立東金病院 地域連携室長/古
垣 齊拡 氏